

2026年度 第63回

沼津地区労福協 定期総会議案書

日時 2026年6月23日(火)18:00~
場所 沼津健康福祉フラザ サンウェルめまづ
沼津地区労働者福祉協議会
沼津市新宿町9-6 佐藤ビル1階
(電話) 055-921-1400
(FAX) 055-926-2628
(mail) n.roufuku@cy.tnc.ne.jp

一 次 第 一

1. 開会あいさつ
2. 議長団選出・書記任命
3. 会長あいさつ
4. 来賓あいさつ
5. 議事
第1号議案 2025年度活動経過報告
第2号議案 2025年度会計報告並びに
2025年度会計監査報告
第3号議案 2026年度活動方針(案)
第4号議案 2026年度会計予算(案)
第5号議案 2026年度役員体制(案)
6. 議長団解任・書記解任
7. 閉会あいさつ

はじめに・・・・・・・・

日ごろより、労働者自主福祉運動に対するご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

現在、食料品やエネルギーをはじめとする生活に直結する物価高騰が長期化し、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。さらに、アメリカ・イスラエルとイランの戦争に伴う原油価格の高騰により、エネルギー価格の上昇が続き、家計や企業活動への負担は一層増しています。加えて、日本銀行による利上げや円安の進行も重なり、中小事業者や地域経済を取り巻く環境は厳しさを増し、将来への不安も広がっています。

こうした状況の中、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、安心して暮らせるセーフティネットの再構築が求められています。労働者福祉協議会(労福協)のスローガンである「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!」のもと、地域に根ざした支え合いの仕組みづくりを進めていくことが重要です。

厳しい時代だからこそ、連帯と協同の力を大切に、今年度も皆さまとともに、取り組みを進めてまいりましょう。

【第1号議案】 2025年度活動経過報告

沼津地区労働者福祉協議会(労福協)は、沼津市への行政要望、未組織勤労者に対する支援、社会貢献活動、教育・研修活動、レクリエーション活動、福祉事業団体の育成・活用に取り組んできました。

1. 自治体への行政要望と関係強化
沼津地区勤労者の生活向上と福祉の実現を目的に、沼津市へ「要望書」を提出しました。
(1) 行政要望項目
 - ① 沼津市との関係強化に向けた要望
ア. 各種委員会・審議会への委員の派遣および行政懇談会の開催について
イ. 勤労者共済会事業の支援強化について
 - ② 住みやすいまちづくりに向けた要望
ア. 沼津駅周辺の整備について
イ. 生活インフラ脆弱地域における取り組みの推進について
ウ. 沼津市内公共施設の利用促進・認知度向上について
エ. 沼津市健康診査の実施期間延長について
 - ③ 防災・減災の対策強化に向けた要望
ア. 個別避難計画の検証・改善について
イ. 津波対策の推進について
ウ. 災害ボランティア受け入れのための体制整備について
 - ④ 若年層への消費者教育に対する要望
 - ⑤ 市内小中学校特別教室への空調設置に向けた要望
 - ⑥ フードバンク等への取り組みの支援に向けた要望
 - ⑦ 孤独・孤立対策の推進に対する要望
 - ⑧ 沼津市利子補給制度(住宅資金・教育資金・育児支援資金)の維持および広報支援に対する要望

市長に要望書を
提出する
池ノ谷会長





回答受理は担当課長が出席する懇談会形式にて開催

市長から回答を受理する労福協四役



(2) 行政委員会への関わり

沼津市の各種委員会・審議会等へ委員を派遣し、勤労者の声を反映しました。

<2025年度沼津市各種委員会・審議会への派遣役員一覧表>2026.3.31現在

委員会・懇談会	担当課	派遣役員	労福協役職
沼津市社会福祉協議会 理事会	社会福祉協議会	池ノ谷 浩之	会長
沼津市共同募金委員会	社会福祉協議会	池ノ谷 浩之	会長
沼津市まち・しごと創生総合戦略推進委員会	政策企画課	池ノ谷 浩之	会長
沼津市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等認定委員会	人事課	伊東 弘人	副会長
沼津市子ども子育て会議	こども未来創造課	鈴木 秀幸	副会長
サンウェルぬまづ運営委員会	社会福祉協議会	重松 克典	事務局長
沼津市男女共同参画推進委員会	地域自治課	山田 三保	副会長
沼津市特別職報酬等審議会	人事課	山田 三保	副会長
沼津市消費者教育推進地域協議会	生活安心課	和田 智之	事務局次長
沼津市中小企業振興会議	産業政策課	和田 智之	事務局次長

(3) 沼津市利子補給制度の利用促進

勤労者の生活応援を目的に、沼津市・ろうきんの協力を得て、負担の軽減につながる利子補給制度の利用促進に取り組みました。

<2025年度新規利用状況>

・住宅建設資金	件数	78件
	実行額	7億6,450万円
・教育資金	件数	46件
	実行額	9,071万円
・育児支援	件数	1件
	実行額	98万円

2. 未組織勤労者に対する支援

(1) 勤労者共済会の活動

沼津市・清水町勤労者共済会は、中小企業の勤労者の福祉向上を支援するために活動しています。この共済会活動を支援するため、労福協より下記の役員を派遣しています。

2026.3.31現在

共済会役職	派遣役員	労福協役職
沼津市・清水町勤労者共済会 副会長	池ノ谷 浩之	会長
沼津市・清水町勤労者共済会 理事	薬師神 重樹	幹事
沼津市・清水町勤労者共済会 監事	和田 智之	事務局次長

共済会の主な活動としては、239事業所、会員1,458人が加入し(2026年3月31日現在)、共済事業、福利厚生事業(レクリエーション事業、割引事業、宿泊補助事業、健康維持増進事業、自己啓発事業、割引斡旋事業)、生活資金融資保証料助成事業、退職金共済掛金補助事業などが実施されています。2025年度は共済会公式LINEから発信するLINE事業を開始しました。

最重点課題の会員拡大については、事業所が前年度比で7事業所増加し、会員数は174人増加しました。

(2) ライフサポートセンター東部の活動

「ライフサポートセンター東部」の活動支援については、「暮らしなんでも相談ダイヤル(ライフサポートセンター東部)」の広報支援を引き続き沼津市に働きかけ、「広報ぬまづ」の10/15号に掲載いただきました。また、沼津地区労福協で昨年作成した相談ダイヤルの教宣ティッシュを、引き続き自治体相談窓口に配備しました。その効果として、沼津市民からの相談は104件ありました。

「生きがいづくり支援」では沼津市の後援を受け、「歴史から学ぶ「今」を生きるヒント」「人は、人を浴びて人になる」の2セミナーを実施しました。

ライフサポートセンター東部の「2025年度事業報告」と「2026年度事業計画」については巻末資料を参照願います。

3. 社会貢献活動

- (1) 2025年11月8日、連合静岡沼駿三田地協主催の列島クリーンキャンペーンに参加しました。
(沼津駅北口周辺)



- (2) 2026年3月9日、子育て支援の一環として、沼津市社会福祉協議会サンウェルぬまづ5階「ふれあい交流室」へ図書・玩具の寄贈を行いました。今年で18回目の活動として継続しています。



贈呈式で挨拶する池ノ谷会長

子どもに絵本を手渡す池ノ谷会長
重松事務局長



- (3) 就労支援施設の支援は、今年度も定期総会でのお土産やふれあいイベント等のおやつとしてパンを購入することで、就労支援につなげました。

4. 教育・研修活動

- (1) 役員向け教育研修

- ① 沼津地域労協「労協協・連合同書記長会議」
開催日 2025年11月21日(金)

場所 三島商工会議所
内容 会議の目的(組合役員としての「成長」と地域労働運動の「担い手」の育成、産別やエリアの枠を超えた「横連携の強化」と「相互理解」の醸成
参加者 36人

- ② 「防災・減災」視察研修

開催日 2025年12月19日(金)～2025年12月20日(土)
場所 首都圏外郭放水路(埼玉県大宮市) 東京消防庁本所防災館(東京都墨田区)
内容 沼津市は狩野川や黄瀬川沿いの低地を中心に、洪水時には広範囲で浸水する恐れがあることから、首都圏を水害から守る巨大な地下施設を見学することで、水害対策の最前線を学びました。地震・水害・火災・暴風雨などの災害をリアルに体験することで、いざという時に適切な行動が取れるよう、防災意識を高めました。
参加者 15人

首都圏外郭放水路



東京消防庁本所防災館



③ ALWF 地域セミナー

開催日 2026年2月6日(金)

場 所 東し研修センター

内 容 地域内労働組合の若手役員を対象に、労働、福祉および自主福祉運動の歴史を学び、地域内の交流を深め、将来を担う勤労者の資質向上を図る

参加者 39名

(2) 勤労者向け研修(2025年4月~2026年3月)

① 住宅セミナー

3会員で5回開催 計110名が参加

＜内容＞マイホーム取得へ向けた資金計画・住宅ローンの組み方 など

② ライフプランセミナー

19会員で22回開催 計434名が参加

＜内容＞ライフイベントにかかる資金計画・生活設計 など

③ 資産運用セミナー

4会員で6回開催 計134名が参加

＜内容＞資産運用全般(預金と投資の違い) NISAの基本 など

④ 新入組員(新入社員)セミナー

5会員で10回開催 計70名が参加

＜内容＞金融の基礎知識 など

⑤ 家計見直しセミナー

7会員で7回開催 計124名が参加

＜内容＞家計支出の改善・家計見直し など

⑥ 退職準備・年金セミナー

2会員で2回開催 計30名が参加

＜内容＞退職金運用・年金受給関連 など

⑦ 福祉とくらしのセミナー

WEB開催

配信期間:2025年10月10日~11月9日

講 師 : 内村周子(体操:内村航平の母)

内 容 : 夢を追い続けて・・・

～諦めない!ポジティブに
いつも元気なその秘訣～



5. レクリエーション活動

(1) 第4回ボウリング交流会

会員同士の親睦を深め、ストレス解消および健康増進活動の一環として開催しました。

開催日 2025年9月9日(火)

場 所 コロナボウルららぽーと沼津店

参加者 80人



ルール説明をする
重松事務局長



始球式
をする
池ノ谷会長



(2) 会員ふれあい交流会

大変好評な「伊豆・三津シーパラダイス貸切イベント」を開催しました。また、参加者によるフードドライブを実施し、フードバンクふじのくにへ寄贈しました。

開催日 2025年10月4日(土)

場 所 伊豆・三津シーパラダイス

参加者 432人



挨拶する
池ノ谷会長

フードドライブを実施し、集まったお菓子等はフードバンクふじのくにへ寄贈しました。



6. 福祉事業団体の育成・活用

(1) ろうきん

- ① 水曜よりみち、日曜のんびり相談会には延べ364組の方に来場いただきました。住宅ローンや教育ローンの他、他行他社ローンの借換え相談も多く寄せられ、家計見直しへつなげることができました。
- ② ロッキースタッフを活用いただき、組織事情に合わせたセミナーを95回開催しました。主なセミナーは、ライフプランセミナー23回、資産運用セミナー6回となりました。
- ③ 運営委員会の重要性を再認識し、運営委員会出席率向上（目標90%以上）を図った結果、年間平均で91.3%となり、運営委員会からの情報発信を強化しました。
- ④ 住宅資金・教育資金・育児支援資金について、沼津市利子補給制度のPRを強化しました。
- ⑤ 沼津支店運営委員会オリジナル教宣物としてキッチンパックを1,200個作成し、会員に配布しました。ろうきんの想起率を高め、利用者を拡大するための周知活動ツールとして活用しました。
- ⑥ 「家計見直しキャンペーン」を展開し、沼津地域で20件の他社ローンの借換え対応を行いました。
- ⑦ 沼津市利子補給付住宅ローンや教育ローンの相談会を実施し、沼津市住宅ローン78件、沼津市教育ローン46件を受付しました。

■2025年度事業目標達成状況（新規利用顧客数）

	<目標>	<実績>	<達成率>
住宅ローン：	109人	114人	104.58%
無担保ローン：	970百万円	1,011百万円	104.25%
財形・エース：	517件	533件	103.09%

(2) こくみん共済 coop

- ① 2025年度 運営委員会活動の取り組み
 - ・3度（9/24・2/4・5/22）の運営委員会を開催し、重点共済の取り組み強化を中心とした活動をすすめました。
 - ・運営委員団体では個別の年間活動計画に沿った取り組みを実行しました。
 - ・無保障者・保障不足者をなくすことと可処分所得の向上を目的に「保障設計運動」を展開しました。

② 2025年度重点共済の取り組み

ア. マイカー共済

- ・可処分所得向上を目的に運営委員団体の執行部を中心に見積もり取得活動を展開しました。
- ・「団体割引の優位性」と「7才の交通安全プロジェクト」の告知活動を強化し、可処分所得向上と社会課題解決との双方の視点から取り組みを進めました。
- ・見積もり後は労働組合と協業で満期までの後追いをを行い、成約につなげました。

イ. 住まいる共済

- ・火災共済のみの既契約情報を活用し、保障不足者を顕在化させた取り組みを行いました。
- ・寮・社宅の有無やアンケート活動で得た、多様な情報に基づき、各種特約の推進や適正加入の推進を進めました。
- ・家財保障の必要性を訴求するなど、無保障者解消に向けた取り組みを行いました。

ウ. こくみん共済

- ・世代に応じて推進タイプを選定し、最適な保障設計を提案しました。
- ・出生、進学など、慶事情報を活用した提案を行いました。
- ・「こどもの成長応援プロジェクト」の告知を強化し、最適保障と社会課題解決との双方の視点から取り組みを進めました。

エ. 自賠償共済

- ・定期的に駐輪場の点検を行い自賠償切れ車両の確認及び、持ち主への声掛けを行いました。
- ・組合員の利便性向上のため、自動車指定整備工場とのタイアップを推進しました。
- ・満期継続加入を進めるため、満期時の呼びかけ声掛けを継続しました。

オ. こくみんLife サポートの展開。

- ・全団体訪問や新入組合員研修会、バスツアー等での「こくみんLife サポート」の告知を行いました。
- ・個別保障相談や共済金の請求手続き時に対面でのアプリ導入案内を進めました。
- ・2026年3月時点で1,193名の方にご利用いただいております。

カ. 東部支所独自の取り組み。

組合員の可処分所得の拡大に向けて、東部支所保障相談キャンペーン（2025年11月～12月）を展開し、69名の個別保障相談を進めました。

(3) 退職者福祉共済会（退福共）

人生 100 年時代に入り、充実した人生を過ごすため、地域の仲間との交流を深め、様々な活動を展開しています。

<2025 年度の主な実施行事>

4/7	沼駿退職者連合親睦GG大会	42 人
6/19	第 1 回定期GG大会	36 人
9/18	第 2 回定期GG大会	29 人
10/17	沼駿退職者連合親睦GG大会	39 人
11/18・19	バス旅行（山梨県）	13 人
12/18	第 3 回定期GG大会	32 人
2/19	フードバンク支援GG大会	41 人

※「退福共だより」発行 204～214 号（計 6 号）

(4) グリーン友の会

地域の仲間と構成され、趣味と事業団体育成などを主な活動としています。

<2025 年度の主な活動>

11/6	親睦ランチ会	23 人
11/16	マグネットケース作り	19 人

※ストレッチと軽い筋トレ 4 回開催 延べ 25 人

※パッチワーク教室 毎月第 2 火曜日 計 12 回

7. 福祉事業団体役員への派遣

事業団体名	役職	役員名	地域労協役職
こくみん共済coop(静岡)	理事	山田 三保	常任幹事
静岡県労働金庫	理事	鈴木 秀幸	常任幹事

8. 会員状況（※2025 年度会費納入会員）

<団体会員数> 41 会員

<組織人員> 10,179 人

2025年度活動日誌

2025年	4月	17日	沼津市・清水町勤労者共済会 理事会	(沼津市民文化センター)
		25日	沼津市・清水町勤労者共済会 会計監査	(沼津商工会議所)
2025年	5月	8日	沼津地区労福協 四役会議	(ろうきん沼津支店)
		15日	沼津地域労福協 幹事会	(沼津商工会議所)
		15日	沼津市・清水町勤労者共済会 評議員会	(沼津市民文化センター)
		19日	沼津市市民憲章推進協議会 総会	(沼津市民文化センター)
		20日	沼津地域労福協ふれ愛倶楽部 幹事会	(ろうきん沼津支店)
		23日	沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会	(沼津市民文化センター)
		28日	沼津地区労福協 幹事会	(ろうきん沼津支店)
		9日	沼津市社会福祉協議会 理事会	(サンウェルぬまづ)
		13日	静岡県労福協 定期総会	(ALWFロッキーセンター)
		17日	沼津地区労福協 定期総会	(サンウェルぬまづ)
2025年	6月	25日	静岡県労働金庫(ろうきん) 通常総会	(グランディエールブケトーカイ)
		27日	沼津地区退福共 定期総会	(サンウェルぬまづ)
		1日	沼津市男女共同参画推進委員会	(沼津市役所)
		7日	沼津地区ろうきんグリーン友の会 報告・連絡会	(沼津淡島ホテル)
		18日	沼津市男女共同参画推進委員会	(沼津市役所水道部庁舎)
		29日	沼津地域労福協 定期総会	(沼津商工会議所)
		23日	沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会	(沼津市役所水道部庁舎)
		30日	沼津市消費者教育推進地域協議会	(沼津市役所水道部庁舎)
		1-31日	沼津市役所庁舎にてフードドライブ	(沼津市役所)
		1日	沼津市男女共同参画推進委員会	(沼津市役所水道部庁舎)
2025年	7月	8日	沼津地域労福協ふれ愛倶楽部総会	(フーディアム)
		21日	サンウェルぬまづ 運営委員会	(サンウェルぬまづ)
		21日	沼津市共同募金委員会	(サンウェルぬまづ)
		21日	沼津市社会福祉大会役員会	(サンウェルぬまづ)
		3日	沼津市社会福祉大会	(サンウェルぬまづ)
		9日	沼津地区労福協ボウリング大会	(コロナボウル)
		10日	沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会	(沼津市民文化センター)
		11日	沼津市中小企業振興会議	(ぬましんCOMPASS)
		18日	沼津地区労福協 四役会議	(ろうきん沼津支店)
		19日	静岡県労福協 幹事会	(ALWFロッキーセンター)
2025年	8月	20日	沼津地区労福協四役会議	(ろうきん沼津支店)
		30日	沼津市男女共同参画推進委員会	(沼津市民文化センター)
		4日	伊豆三津シーパラダイス貸切イベント	(伊豆三津シーパラダイス)
		14日	沼津地区労福協 幹事会	(ろうきん沼津支店)
		20日	沼津市子ども・子育て会議	(沼津市役所)
		23日	沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会	(沼津市民文化センター)
		23日	沼津市・清水町勤労者共済会 理事会	(沼津市民文化センター)
		24日	沼津市消費者教育推進地域協議会	(沼津市役所水道部庁舎)
		29日	沼津市男女共同参画推進委員会	(沼津市役所)
		4日	沼津市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等認定委員会	(書面対応)
2025年	9月	8日	連合沼駿三田地協列島クリーンキャンペーン	(裾野市内)
		11日	沼津市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等認定委員会	(書面対応)
		14日	沼津市中小企業振興会議	(ぬましんCOMPASS)
		18日	勤労者福祉共済会事業連絡会議	(静岡県男女共同参画センターあざれあ)
		19日	沼津市社会福祉協議会 理事会	(サンウェルぬまづ)
		20日	沼津地域労福協 幹事会	(沼津商工会議所)
		21日	沼津地域労福協・連合沼駿三田地協合同 書記長会議	(沼津商工会議所)
		26日	沼津地域労福協・連合沼駿三田地協合同 沼津市行政要望提出	(沼津市役所)
		19-20日	沼津地区労福協 役員視察研修(防災視察)	(郡山市、仙台市)
		4-31日	沼津市役所庁舎にてフードドライブ	(沼津市役所)
2026年	1月	8日	連合静岡・静岡県労福協 新春賀詞交歓会	(ホテルグランヒルズ静岡)
		20日	沼津市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等認定委員会	(書面対応)
		28日	ろうきん運営委員トップセミナー	(ホテルグランヒルズ静岡)
		1日	沼津地域労福協 新春ふれ愛交流会	(沼津ゴルフクラブ)
		19日	退福共・労福協共催フードバンク支援ラウンドゴルフ大会	(大岡市民運動場)
		9日	ふれあい交流室への図書・玩具寄贈	(ふれあい交流室)
		13日	沼津地域労福協・連合沼駿三田地協合同 沼津市行政要望回答受理	(沼津市役所)
		13日	沼津市消費者教育推進地域協議会	(沼津市役所水道部庁舎)
		17日	沼津市社会福祉協議会 理事会	(サンウェルぬまづ)
		17日	沼津市共同募金委員会	(サンウェルぬまづ)
2026年	2月	19日	静岡県労福協 幹事会	(ALWFロッキーセンター)

【第2号議案】2025年度会計報告ならびに会計監査報告

2025年度会計報告ならびに会計監査報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算	実績	予算差額	備考
前期繰越金	357,802	357,802	0	
会費	330,000	318,600	-11,400	会員年会費
交付金	660,000	680,000	20,000	県労福協・事業団体
助成金	1,681,000	1,681,000	0	沼津市
雑収入	1,100,000	1,022,438	-77,562	預金利息・ろうきん出資・利用配当金・イベント参加費
合計	4,128,802	4,059,840	-68,962	

【支出の部】

科目	予算	実績	予算差額	備考
活動費	2,600,000	2,189,727	-410,273	各種イベント・セミナー
会議費	500,000	466,470	-33,530	総会・幹事会
渉外費	15,000	0	-15,000	慶弔費、その他交際費関係
教宣費	150,000	165,275	15,275	広報「労福協だより」印刷代
負担金	600,000	681,385	81,385	地域労福協会費他
事務管理費	70,000	102,955	32,955	事務用品・通信費
事務所費	0	0	0	
予備費	193,802	0	-193,802	
次期繰越金	0	454,028	454,028	
合計	4,128,802	4,059,840	-68,962	

「財産目録」

○一般会計口座

ろうきん沼津支店

普通預金 No.194258 ¥454,028

○出資証券

ろうきん出資金

No.1935598 5,323口 ¥5,323,000

2025年度 会計監査報告

沼津地区労働者福祉協議会 会長 池ノ谷 浩之 様

2025年度収支決算書に基づき、通帳・会計元帳・領収書を監査した結果、正確に処理されており、収支決算書に誤りがないことを確認いたしましたのでご報告いたします。

2026年 5月 12日

会計監査 渡邊 元貴 ⑩

会計監査 金子 眞彦 ⑩

【第3号議案】2026年度活動方針（案）

県労福協の事業理念である「連帯・協同で安心・共生の福祉社会づくり」を踏まえ、「勤労者福祉の向上」と「福祉事業団体の育成強化」を目指し、地域・地区に根ざした以下の活動を実践していきます。

1. 自治体への行政要望と関係強化

(1) 勤労者の生活向上と福祉実現を目的に沼津市へ行政要望を提出します。

(2) 沼津市の各種委員会・審議会等へ労福協より委員を派遣し、勤労者の意見・要望等を行政へ反映します。

2. 未組織勤労者に対する支援

(1) 県・地域労福協との連携、行政への要望・関係強化、福祉事業団体（ろうきん・こくみん共済coop・ライフサポートセンター東部）、勤労者共済会の育成・活用促進を通じ、「未組織勤労者の福祉向上」に取り組みます。

(2) 福祉事業団体と連携し、勤労者の生活に役立つ各種セミナーを開催します。

(3) 沼津市利子補給制度（住宅・教育・育児支援）の利用促進を図り、勤労者の生活を支援します。

3. 社会貢献活動

(1) 環境保全活動

① 連合静岡沼駿三田地域協議会主催の「列島クリーンキャンペーン」に参加します。

(2) 社会福祉支援

① サンウェルぬまづ内「ふれあい交流室」への図書寄贈など、沼津市社会福祉協議会と連携したボランティア活動に取り組みます。

② 県労福協が中心となって活動する「フードバンクふじのくに」事業に協力していきます。

③ 就労支援施設からの物品（授産品）購入などを通じ、施設を支援していきます。

4. 教育・研修活動

役員・会員勤労者・未組織勤労者への教育研修を通じ、教養・知識の向上を図ります。

(1) 役員研修

① 視察研修

視察を通じて、労働者福祉や社会貢献活動などの見聞を広め、労福協活動への還元を図ります。

② 沼津地域労福協・連合 合同書記長会議

開催日 未定

場 所 未定

③ ALWF 地域セミナー（県福祉基金協会主催）

開催日 未定

場 所 未定

(2) 勤労者向け研修

① マイホームセミナー（利子補給制度説明会）

開催日 未定

場 所 未定

② 資産運用セミナー

開催日 未定

場 所 未定

(3) その他の活動

ライフサポートセンター東部が開催する各種セミナーの教宣活動に取り組みます。また、次世代を担う若年層への教育・交流について県・地域労福協と連携を図ります。

5. 文化・レク活動

会員の親睦交流、文化・健康づくりの一環として、次の活動を行います。

(1) 会員ふれあい交流会

「伊豆・三津シーパラダイス貸切イベント」

開催日 未定

場 所 伊豆・三津シーパラダイス

(2) 第5回ボウリング交流会

開催日 未定

場 所 コロナボウル ららぼーと沼津

6. 福祉事業団体の育成・活用

(1) ろうきん・こくみん共済coopを家庭まで浸透させる運動を進めます。

(2) ろうきん「弥生会」が主催する「住まい見比べ見学会」等の諸行事を支援していきます。

(3) 退職者福祉共済会・グリーン友の会の活動支援
両団体の活動が円滑に行われるよう、会員拡大や
予算等を支援します。

(4) ライフサポートセンター東部の活動支援
ライフサポートセンター東部の運営に協力し、勤
労者の暮らしの応援活動・退職者の生きがいづくり
活動を支援していきます。組合員への教宣活動を強
化し、ライフサポートセンターを多くの方に知って
いただきます。

(5) 福祉事業団体等の利用拡大策の支援
県労福協が展開する「福祉強化キャンペーン」に
取り組みます。

7. 沼津市・清水町勤労者共済会への参画
同共済会の会員拡大や事業運営の活動に参画します。

(1) 副会長・理事・監事を派遣します。

共済会役職	派遣役員	労福協役職
沼津市・清水町勤労者共済会 副会長	池ノ谷 浩之	会 長
沼津市・清水町勤労者共済会 理事	敷田 竜一	幹 事
沼津市・清水町勤労者共済会 監事	和田 智之	事務局次長

(2) 同共済会が定期発行する会報に、福祉事業団体（ろ
うきん・こくみん共済 coop・ライフサポートセン
ター）のチラシを同封し、会員（利用者）への教宣
を行います。

(3) 同共済会が実施する会員拡大策に福祉事業団体が
関与できるよう連携します。また、行政担当部門を
交えた定例協議会へ参画します。

8. 地域拠点の有効活用

地域拠点には、地域労福協、ライフサポートセンタ
ー東部、連合静岡東部ブロック、連合静岡沼駿三田地
協の各事務所が入居し、地区労福協も事務所として使
用しています。この勤労者の地域拠点を通じ、各団体
との連携をさらに強めていきます。

9. その他関連団体役員派遣

引き続き、福祉事業団体（ろうきん・こくみん共済
coop）に役員を派遣し、意見反映を行います。

【第4号議案】 2026年度会計予算（案）

【収入の部】 (単位:円)

科 目	予 算	備 考
前期繰越金	454,028	
会 費	310,000	年会費
交付金	600,000	県労福協・事業団体
助成金	1,681,000	沼津市
雑収入	1,002,000	利息・配当金・イベント参加費
合 計	4,047,028	

【支出の部】

科 目	予 算	備 考
活動費	2,500,000	各種イベント・セミナー・その他活動
会議費	562,000	総会・幹事会・四役会議
渉外費	0	慶弔、その他交際費関係
教宣費	200,000	広報「労福協だより」印刷
負担金	650,000	地域労福協会費、福祉事業団体の活動負担
事務管理費	112,100	事務用品・通信費
事務所費	0	
予備費	22,928	
合 計	4,047,028	

【第5号議案】 2026年度役員体制（案）

2026年度役員体制

役職名	氏 名	所属組合	所属役職
会 長	いけのや ひろゆき 池ノ谷 浩之	全矢崎労組沼津支部	支部執行委員長
副 会 長	すずき ひでゆき 鈴木 秀幸	明電舎労組沼津支部	執行委員長
	やまだ みほ 山田 三保	富士通労組本社・テクノロジーグループ 沼津ブロック	ブロック長
	いとう ひろと 伊東 弘人	東京電力労組静岡地区本部	執行委員長
	なかやま たかひろ 中瀬古 貴治	静岡教職員組合東部エリア沼津支部	支部長
	すぎやま しんいち 杉山 慎一	芝浦機械労組	書記長
事務局長	しげまつ かづのり 重松 克典	TOPPANクロレ労組沼津支部	支部長
事務局次長	わだ としゆき 和田 智之	ろうきん沼津支店	支店長
幹 事	むらまつ えいじ 村松 英二	NTT労組沼津部会	部会長
	ふくだ まさひで 福田 正秀	沼津市労連	執行委員
	おかだ みつひろ 岡田 充広	東京電力労組静岡分会	分会長
	やまもと しんじ 山本 真次	マールワット「ライフ」労組	副執行委員長
	にしじま ひろゆき 西島 博幸	全日通労組沼津地協	委員長
	はら なおき 原 直輝	JP労組沼津支部	執行委員
	よこざわ かよこ 横澤 香代子	関電工労組沼津支部	執行委員長
	あさか たいち 浅賀 太一	ヤマハ・ターボ「トリックス」労組	副執行委員長
	すだ まさゆき 須田 将之	明電システムリユース労組	執行委員長
	あまやま かよこ 秋山 佳予子	沼津地区グリーン友の会	代表
	しほま くにお 瀧木 邦夫	沼津地区退福共	会長
	しほま りゅういち 敷田 竜一	こくみん共済coop東部支所	支所長
	まえだ たかひろ 前田 貴弘	ろうきん沼津支店	ローンセンター長
会計監査	わたなべ せいき 渡邊 元貴	OKI「M」エィカ	執行委員長
	かねこ まさひこ 金子 真彦	IHI運輸機械労組沼津支部	支部長

沼津地区労働者福祉協議会規約

第1章 総 則

(名称および事務所)

第1条 本協議会は、沼津地区労働者福祉協議会（略称 沼津地区労福協）と称し、事務所を沼津市新宿町9-6佐藤ビル1階におく。

(目的)

第2条 本協議会は、静岡県労働者福祉協議会の下部組織として、沼津地区における労働者の福祉活動を民主的運営により総合的に推進し、加盟、関係団体への指導、連絡、調整をはかり、労働者福祉に関する教育、宣伝並びに公共団体への政策提言、要請を通して労働者福祉全体の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本協議会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 労働者福祉に関する調査研究、教育、宣伝および総合的な指導、企画、調整事項。
- (2) 福祉事業団体発展強化のための総合的な指導、援助事項。
- (3) 社会保障制度の拡充、改善に関する事項。
- (4) 地方自治体、地方公共団体への政策提言、要請事項。
- (5) 病気、災害・不慮の事故等から、いのちと暮らし、生活を守る事項。
- (6) 自然、環境保護、ボランティア活動の推進事項。
- (7) 労働者の文化教養・健康維持増進・親睦等、福利厚生面の向上及び増進に関する事項。
- (8) 未組織勤労者及び中小企業勤労者の福祉向上に関する事項。
- (9) その他、本協議会の目的達成に必要な諸事項。

第2章 組 織

(構成)

第4条 本協議会は、沼津地区に組織を有する労働組合はじめ互助会、親睦会等の労働者等の親睦団体及び福祉関係団体を会員とする。

第3章 加入および脱退

(加入)

第5条 本協議会に加入するときには、団体会員については加入申込書に必要事項を記載して幹事会に提出し承認を得なければならない。

(脱退及び除名)

第6条 本協議会を脱退するときは、その理由を付した脱会届を提出しなければならない。会員が本協議会の事業を妨げ、又はこの規約に違反し、若しくは本協議会の信用を失わせるような行為をしたときは、総会の決議により除名することができる。

第4章 機 関

(機関の設置)

第7条 本協議会には次の機関をおく。

1. 総会 2. 幹事会 3. 四役会議

(総会)

第8条 総会は、本協議会の最高決議機関で通常総会および臨時総会とし、通常総会は毎年原則として6月、臨時総会は幹事会の決議により会長が召集する。

総会は、団体会員に限り、1会員につき1議決権を有する。

(幹事会)

第9条 幹事会は、本協議会の目的達成と事業遂行及び総会決議事項実施のため、必要に応じ会長が召集する。その他、幹事会で必要と認められた者について参加をさせることができる。

(四役会議)

第10条 地区労福協四役をもって構成する。その他、四役会議で必要と認められた者について参加させることができる。

(地域労働者福祉協議会の構成)

第11条 沼津地区労福協役員より選出された若干名の委員をもって、地域労働者福祉協議会を構成する。代表者は委員の互選とする。

第5章 会 議

(議決)

第12条 総会及び会議は議決権を有する構成員の過半数の出席によって成立し、議事は出席構成員の過半数をもって決する。可否同数のときは議長が決する。

第6章 役 員

(役員)

第13条 本協議会に次の役員をおく。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 事務局 長 1名
- (4) 事務局 次長 1名

(5) 幹 事 若干名

(6) 会計監査 2名

(役員の任務)

第14条 役員の任務は次のとおりとする。

(1) 会長は本協議会を代表し、業務を統括するとともに、すべて執行上の最高責任をもつ。

(2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれを補佐する。

(3) 事務局長は会長の命を受け、業務を統轄する。

(4) 事務局次長は事務局長を補佐し、一般事務を担当する。

(5) 幹事は重要事項を協議し、その決定に参画する。

(6) 会計監査は年1回以上会計を監査する。

(役員の選出と任期)

第15条 役員はすべて総会で選出し、その任期は1年とする。但し再任は妨げない。

なお、役員に欠損が生じたときは幹事会で補充を行うこととし、補充役員の任期は前任者の残期間とする。

第 7 章 経 費

(経費の分担方法)

第16条 本協議会の経費は、会費、加入金、助成金、交付金、その他の収入をもって充てる。

(会費及び加入金)

第17条 会費および加入金については別に定める会費徴収基準に基づき徴収する。

会員が脱退又は除名したときは、既納の会費および入会金は返還しない。

(財産の管理)

第18条 本協議会の会計帳簿、預金通帳、現金その他財産の管理の責任者は事務局長とする。

(会計監査等)

第19条 本協議会の会計は、会計監査の監査を受けたうえで、総会に報告し、承認を得なければならない。

(会計年度)

第20条 本協議会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

第 8 章 附 則

(規約改正)

第21条 本規約の改正は総会において出席構成員の3分の2以上の同意を必要とする。

(運営に関する細則)

第22条 本規約に基づく運営に関する細則については、幹事会で定める。

(実施)

第23条 本規約は、平成17年6月8日より実施する。本規約は、平成22年6月29日一部改正する。

本規約は、平成25年6月24日一部改正する。

以上

会費・加入金の徴収基準

1. 会費

年度末時点における各団体構成人員に30円を乗じた金額とする。

未来へつなぐ！虹の架け橋

～ろうきん取引のメイン化と生涯取引の促進～

コンセプト

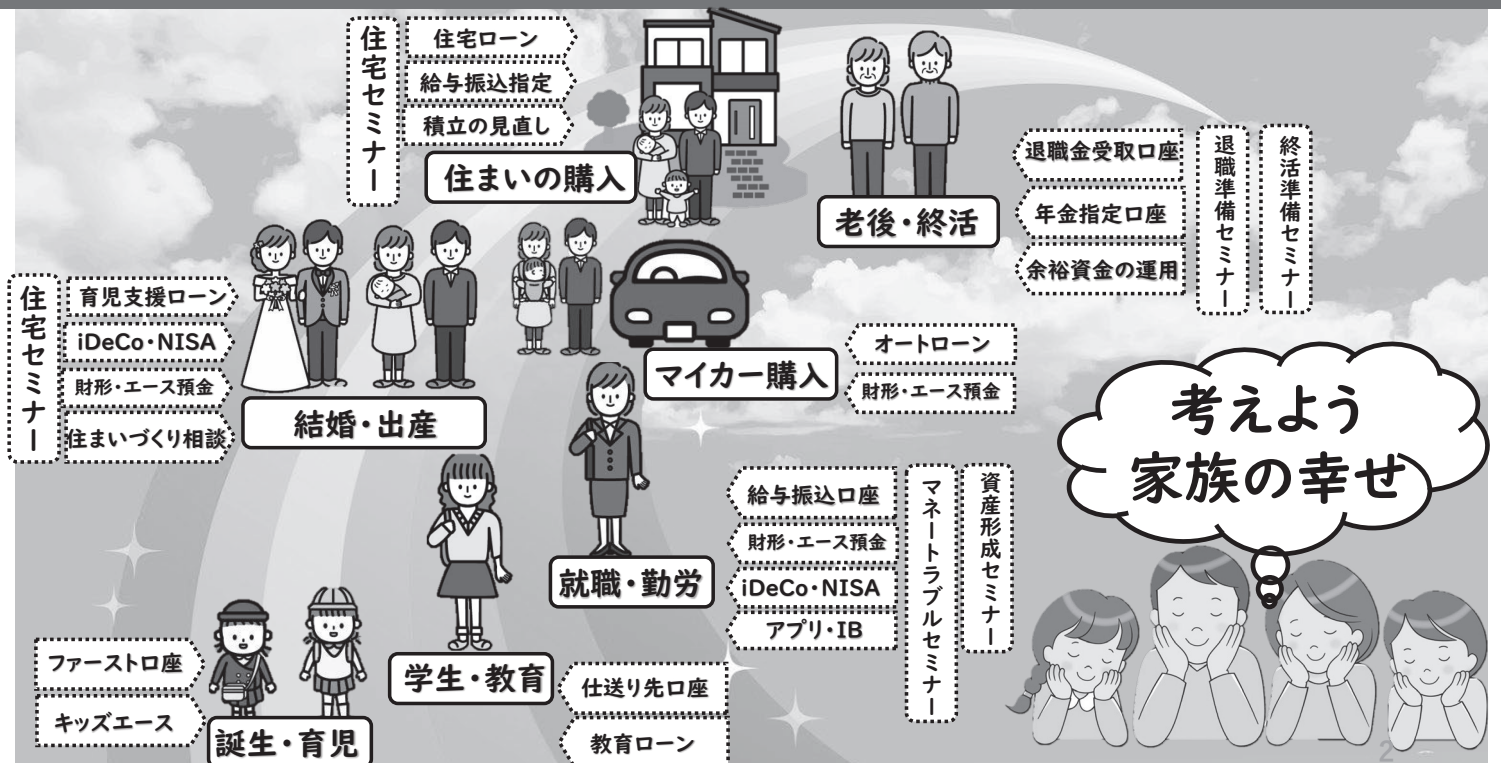
世代を超えて受け継がれる
〈ろうきん〉を目指します！



7色（7つ）の強化項目

- 組織：運営委員会の活性化
- 発信：教宣・周知の強化
- 信頼：丁寧な相談・対応力の向上
- 安心：生涯（老後までの）取引の強化
- 学び：世代に応じた教育・セミナー
- 挑戦：家計におけるろうきん取引のメイン化推進
- 未来：働く仲間の子どもへのアプローチ¹

2026年度ろうきん沼津支店活動方針「未来へつなぐ！虹の架け橋」



2026年度 静岡推進本部 推進活動計画（案）

I. 全領域共通

◆ 新たな生活保障設計運動の実践

多様化する組合員ニーズへ対応するため、人とデジタルの融合を活かした「新たな生活保障設計運動」展開します。新たな生活保障設計運動は、これまでの「こくみんLifeサポート（保障設計・生活設計サポート）」に「資産形成サポート」を加えた3つのサポートと「共済利用」により、組合員とその家族の事前・事後の備えを支援します。これにより、組合員自身が「ムリ・ムダ・ムラ」のない最適な保障や資産形成を行うことをサポートします。組合員・生活者一人ひとりの暮らしに日常から寄り添い、安心につながる暮らしづくりを支えています。

◆ 重点共済の推進

無保障者・保障不足者の解消および可処分所得の向上を目的として、「マイカー共済」および「住みいる共済」を中心に、掛金見積もり・保障相談活動をすすめます。あわせて、推進強化月間を設定し、重点的に取り組みます。また、労働者共済の基本となる団体生命共済と新団体年金共済の導入・拡充提案を継続します。

【推進強化月間】

- ・2026年6月～8月：マイカー共済・住みいる共済
- ・2027年1月～3月：マイカー共済・住みいる共済・こくみん共済・長期生命共済

◆ 社会課題と連動した取り組み

社会課題解決に向けた取り組みと連動した推進として、マイカー共済の掛金見積もり件数に応じた横断旗寄贈の取り組みを継続します。また、社会福祉団体などへの寄付活動について、掛金見積もり・保障相談・アプリ登録件数などに加え、団体生命共済一律加入制度の新規導入および拡充を決定した団体数に応じておこないます。

◆ 福祉事業団体・労働団体との連携

県労協協、福祉事業団体、連合静岡などと連携し、労働者自主福祉運動の発展・拡大をはかります。また、県生協連などと連携し、協同組合の事業・活動の発展および認知度向上にむけた取り組みや情報発信をおこないます。

II. 職域推進

1. 運営組織と一体となった活動



(1) 地区運営委員会活性化の取り組み

- ① 地区運営委員会は、取り組み事例の共有や意見交換を中心におこない、目標達成にむけた取り組みの前進と地区全体への浸透をはかります。
- ② 正副運営委員長を中心とした協力団体同行オルグにより、重点共済の推進や、地区活動計画にもとづく取り組みの要請・進捗報告をおこないます。

(2) 主要産別・単組推進会議・産別運営委員会の取り組み

- ① 主要産別・単組推進会議として統一課題を設定し、産別ごとの取り組み事例や進捗状況など、情報共有をおこないます。
- ② 産別運営委員会では、産別ごとに重点取組課題を設定し、目標達成に向けた活動をすすめます。

2. 協力団体と一体となった活動

(1) 各協力団体の年間活動計画にもとづく取り組み

- ① 協力団体ごとに、各種共済の目標および取り組みスケジュールを作成し、展開します。
- ② 各種取り組みにおいて、見積もりやアンケートの回答データ、満期・給付情報を活用し、協力団体役員・担当者とかくみん共済 coop 職員による、確実なフォローをおこないます。
- ③ セット共済・住みいる共済の更新時や一斉取り組み期間の設定により、対面での保障相談機会を創出し取り組みます。また、組合員ニーズに合わせて、生命系（団体生命・新団体年金・こくみん・終身生命共済）・損害系（住みいる・マイカー・自賠責共済）の複合利用を提案します。
- ④ 協力団体ごとの課題や共済金給付状況などから共創課題を見出し、団体生命共済（新規導入や特約追加、新入組合員の無審査加入の取り扱いなど）や慶弔共済など、組織一律加入制度の拡充を提案します。

(2) 新入組合員・若年層組合員の取り組み

- ① 保障に関する意識向上と、無保障者・保障不足者をなくす取り組みを目的として、説明会やセミナーなどの接点機会を創出します。
- ② 早期にアプローチができるよう、内定者への事前案内の取り組みを含め、若年層の関心が高い「マイカー共済」の掛金見積もりや、将来設計のための「新団体年金共済」をおすすめします。

(3) 退職者の取り組み

- ① 「定年退職時」「中途退職時」などのタイミングで、確実な移行推進とあわせて、無保障者をなくす取り組みとして、居住域（共済ショップ・IC）と連携したフォロー活動をおこないます。
- ② 生涯保障への備えとして、退職世代へ「終身生命プラン（一時払い契約）」の、移行・新規加入をおすすめします。また、移行基準の緩和をふまえ、団体生命共済10口団体への終身生命共済移行案内を実施します。

(4) セット共済WEBシステム・公式アプリ導入・利用促進の取り組み

- ① セット共済WEBシステムの本格稼働にむけて、セット共済利用団体へ丁寧な説明と導入提案を実施します。また、システム導入により、協力団体の事務負担の軽減や、協力団体・組合員・当会のコミュニケーション機会の創出を目指します。
- ② 公式アプリによる、WEB完結型の契約保全・共済金請求手続きなど迅速性・利便性、および身近なサービス情報告知により利用促進をはかります。

Ⅲ. 共創事業

1. 労働金庫

(1) ろうきんローン専用住まいる共済・ろうきん子育てサポート共済

- ① 各支店への定期訪問、定期的な会議・打ち合わせなどにより、連携強化をはかります。
- ② 融資担当職員への制度研修の実施や、有効な研修資料の提供をおこないます。

2. 生協（コープ共済連など）

(1) CO・OP火災共済・自然災害共済・マイカー共済

- ① 会員生協担当者との連携を強化するとともに、店舗への定期訪問や学習会を通じた共創関係の向上をはかります。
- ② 各会員生協において、宅配チラシや店舗などで共済制度の宣伝活動をおこないます。
- ③ マイカー共済の掛金見積もりによるコラボ横断旗寄贈の取り組みや、地盤診断サービスの紹介を通じた防災・減災活動を継続します。

3. 自動車分解整備事業者

(1) 自賠償共済

- ① 「共済代理店の品質向上」のために、指定整備工場との関係構築をはかります。
- ② 指定整備工場との連携を強化し、協力団体とのタイアップ工場の拡大など、組合員サービスの拡充をはかります。
- ③ 新規共済代理店の開拓をすすめます。

(2) マイカー共済

- ① 取扱代理店を拡大します。
- ② 取扱代理店に対して、システム操作・制度の研修実施を通じた推進支援をおこないます。

Ⅳ. 居住域推進

1. 共済ショップ（窓口・訪問）・インフォメーションセンター

- ① 重点共済（マイカー・住まいる・こくみん共済〈医療〉・貯蓄性〈遺族・老後〉）ごとの推進強化月間や、店舗キャンペーン（2026年6月・10月・2027年3月）、居住域における防災月間（2026年9月）を中心に、より多くの組合員との接点機会の創出と提案力強化による組合員との関係構築を目指し、CRMデータを活用した、より効果的な推進をおこないます。
- ② すべての顧客接点場面において、契約内容確認シートの活用による保障相談、保障見直しによるプラスワン推進をおこないます。あわせて、公式アプリの導入および利用促進をはかります。
- ③ 他保険（共済）満期日や自賠償保険（共済）情報を蓄積し、満期前に確実なクロージングをおこないます。
- ④ 各種広告媒体からの資料請求に対する確実なフォローとクロージングをおこないます。
- ⑤ 協力団体退職者へ、共済ショップ誘導やインフォメーションセンターからのアプローチをおこないます。
- ⑥ 「こくみん共済 coop だからこそできる、お役立ち」の取り組みとして、来店者へ防災・減災・交通安全などの情報を発信します。
- ⑦ 2026年5月7日発売の「こくみん共済 あっと」（WEB専用商品）の取り扱い開始に伴い、保障設計運動の考え方にもとづいた提案・誘導をおこないます。

2. 広告宣伝

- ① ホームページや各種チラシ・CMによる店舗誘導や、静岡推進本部独自の広告宣伝（ポスティング・WEB広告・インフォマーシャルなど）を展開します。

3. 地域共済会

- ① こくみん共済 coop ファンの拡大に向けて、地域での紹介活動や社会貢献活動に取り組みます。
- ② 地域組合員の声を組織運営に反映させるため、地域共済会幹事会や総会において、こくみん共済 coop の各種活動計画の組合員討議をおこないます。



(公財)静岡県労働者福祉基金協会
 ライフサポートセンターしずおか
 (東部事務所&富士・富士宮)

【2025年度事業報告】

ライフサポートセンターしずおかは県内各地に拠点を構え、「暮らしなんでも相談」と「生きがいづくり支援」を事業の柱とし、日々の相談サービスや子どもから高齢者までを対象としたセミナーを開催し、勤労者とその家族、さらには一般市民のみなさんが生涯にわたって充実した生活を送ることができるような活動を取り組んできました。なお、2020年度から岳南事務所の相談員が不在となったため、岳南事務所の「相談ダイヤル」は電話転送による東部事務所での対応となりました。

1. 『暮らしなんでも相談事業』

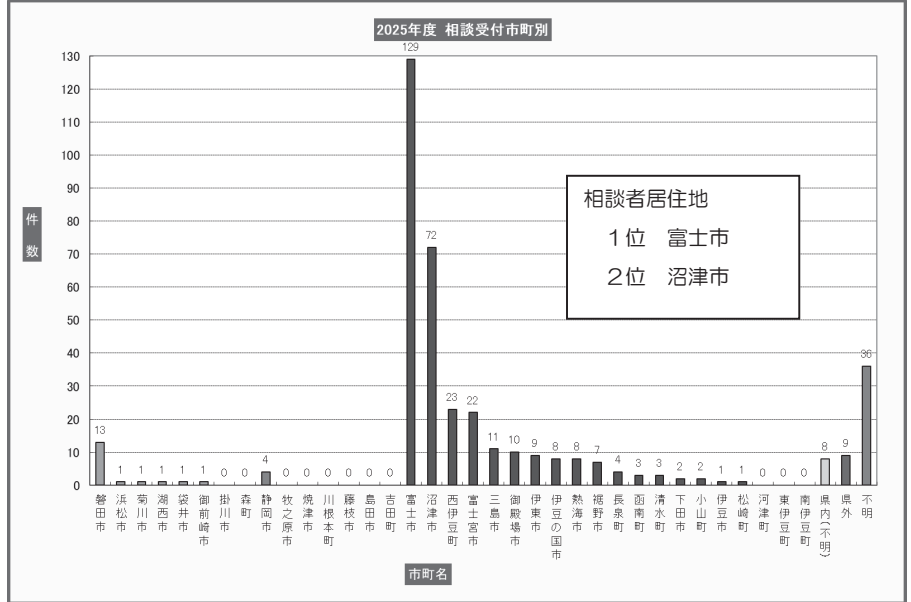
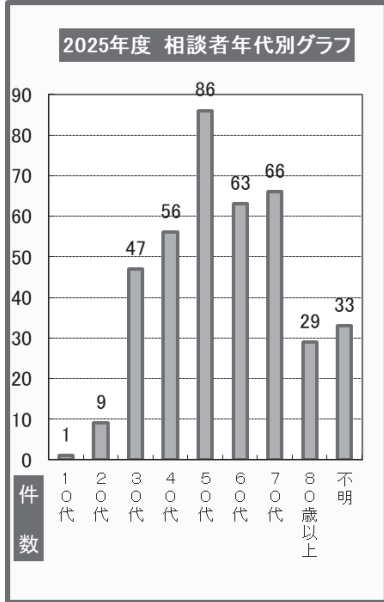
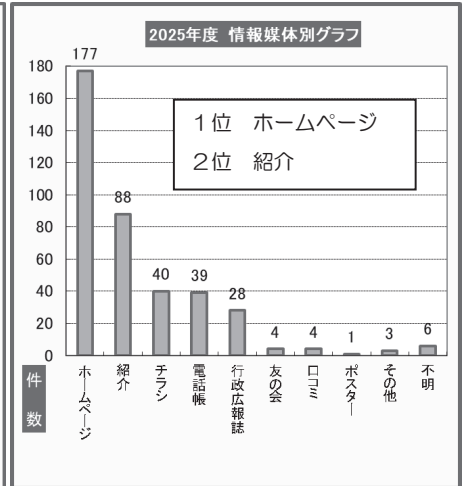
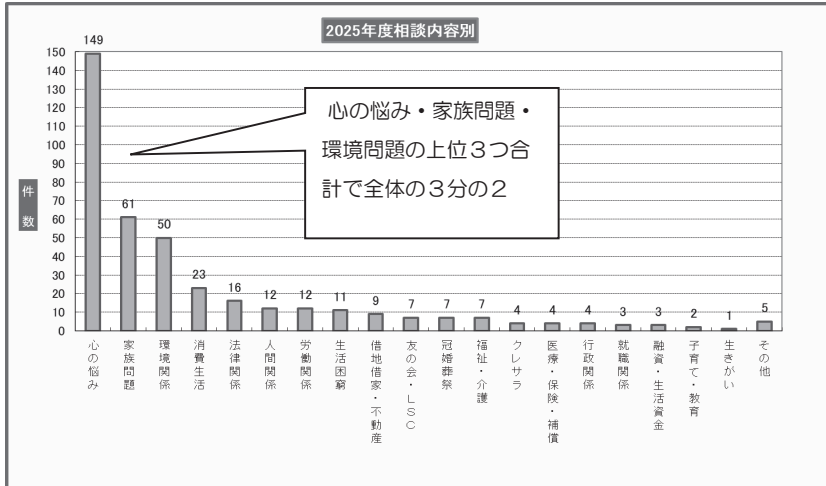
●2025年度相談結果 (東部事務所&富士・富士宮扱い)

<年度別相談件数>

	'06~'15	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	総累計
東部	2,884	350	328	332	291	365	336	344	232	239	5,701
富士・富士宮	834	211	208	185	105	106	107	149	133	151	2,189

<2025年度相談件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東部	18	18	14	34	18	18	26	17	17	24	22	13	239
富士・富士宮	14	23	18	8	17	10	15	10	10	8	7	11	151



2. 『生きがいづくり支援事業』 <2025年度は5セミナーを開催しました。>

セミナー名	内容	講師(敬称略)	開催日	会場	備考
ざんねんないきものから学ぶ進化とふしぎ	「ざんねんないきもの事典」を監修した、動物学者の今泉忠明さんを講師に招き、いきものの進化の不思議と魅力について、楽しく学びます。	動物学者 今泉 忠明	7/13(土)	三島市民生涯学習センター	134名参加
セカンドライフを応援する連続講座 ～「今」を生きるヒント～	大河ドラマの時代考証でもおなじみの小和田哲男さんが、「歴史から学ぶ「今」を生きるヒント」と題し、貴重な内容をお話します。	静岡大学名誉教授/文学博士 小和田 哲男	8/2(土)	沼津市立図書館	125名参加
	人は、人を溶びて人になる ～心の病にかかった精神科医の人生をつないでくれた出会い～	児童精神科医/医学博士 夏莉 郁子	8/23(土)	沼津市立図書館	98名参加
自分で考えることが どんどん楽しくなる 魔法/思考力	子どもから大人まで、いきいきとした生活づくりのためにとても大切な「思考力」についてあらためて考えます。	合同会社いもいも代表 井本陽久	3/7(土)	富士文化会館 ロゼシアター	34名参加
法律相談会	静岡大学サステナビリティセンターと協力し、法律相談会を行う。	静岡大学サステナビリティセンター 客員教授(弁護士)	8/29(金)	松崎町生涯学習センター	3組参加

【2026年度事業計画】

勤労者とその家族、さらには一般市民のみなさんの、子どもから高齢者までの福祉向上支援を目的に、「暮らしなんでも相談」と「生きがいつくり支援」を事業の柱に取り組みます。

1. 暮らしなんでも相談事業

日常生活で起こる、様々なトラブルや悩み、困ったこと、どこに相談すれば良いのかわからないことなどを一緒に考え、問題解決に向けた対応をいたします。専門的な判断や指導が必要な時には、行政や民間団体とのネットワークを生かし最適な相談窓口を紹介します。相談事業の更なる充実を目指し、相談対応のレベルアップやネットワークの拡充に努めます。

2. 生きがいつくり支援事業

勤労者とその家族、さらには一般市民のみなさんが生涯にわたり充実した生活を送ることができるよう、生きがいつくりの活動として、セミナーを開催していきます。具体的にはカテゴリー別に「セカンドライフ講座」「健康講座」「家族向け講座」等を企画・運営していきます。また、「法律相談会」も実施していきます。

2026年度 ロッキーカレッジ年間スケジュール

※2026年6月1日現在

セミナー名	内容	講師(教務職)	開催日	会場	募集人員
セカンドライフを 応援する連続講座 ～「今」を生きるヒント～	人生のしまい方～現代終活事情 関心の高い「終活」を漠然と考えるのではなく、健康、お金、孤独という視点から、自身が考えておく必要があるポイントはどこか、学びます。	シニア生活文化研究所 代表理事 小谷 みどり	8/1(土)	沼津市立図書館	150名
	するがとぶんぶくとあなたとわたし 龍津寺の勝野住職が実践している「子ども寺子屋」をはじめとして、地域とのつながりや子供達との活動を中心に話しいたします。	臨済宗龍津寺住職 勝野 秀敏	8/22(土)	沼津市立図書館	150名
未定	未定	未定	2月(予定)	富士市(予定)	
法律相談会	静岡大学サステナビリティセンターと協力し、法律相談会を行う。	弁護士 (静岡大学法科大学院OB)	8/28(金)	松崎町生涯学習センター	3組

3. 広報活動とネットワークの充実

各地区労福協のご支援・ご協力を得ながら、各自治体の広報誌への掲載や公共施設(社会福祉協議会・コミュニティー・公民館・市民活動センター等)へのポスター掲示、チラシ配架の活動を継続していきます。

また、多くの市民に情報を伝えることができるよう、広報協力機関の拡大、ネットワークの充実を図ります。さらに各機関、団体の総会や集会の場に参加し、ライフサポートセンターの活動を広く知ってもらえるよう、情報提供に努めます。

どなたでもご利用できます。相談は原則無料


相談受付時間 平日9:00～17:00

ライフサポートセンター東部事務所

TEL 055-922-3715

〒410-0048 静岡県沼津市新宿町9-6(佐藤ビル1階)

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ライフサポートセンターしずおか



〈静岡ろうきん〉のキャッシュカードはコンビニATMなどのお引き出し手数料が

実質

土日祝も
終日
実質ゼロ

¥0

¥
手数料

ただいま

お取引口座へ
即時
お戻します



キャッシュカードでの
入出金、ローンカードでの
借入・返済が可能!

コンビニATMの
ご利用可能時間

誰でも
0円

何度でも
0円

ATM

手数料全額
キャッシュバック

いつでも
0円

即時
0円

給与振込
年金振込は
〈ろうきん〉へ!

○「振込」利用時の振込手数料はキャッシュバックの対象外です。

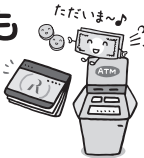
2026年4月1日現在

金融機関等 (主な設置先)	セブン銀行 ※ LAWSON STATION ロソン銀行	コンビニATM E-net FamilyMart などのコンビニ	イオン銀行 ○イオン銀行のご利用時間は、平日1時～23時(月曜のみ8時～23時)、土日祝・12/31～1/3・5/3～5/5は8時～21時、1/4・5/6は8時開始となります。
曜日	平日 土日 祝	月	火～金 土日 祝
ご利用可能時間	24時間	8:00～23:00	1:00～23:00 8:00～21:00

一部設置していない店舗や、営業時間などによりご利用いただけない場合があります。ATMの設置場所および利用時間につきましては、各金融機関等のホームページをご覧ください。
○毎月第1・3月曜日の2:00～6:00、ハッピーマンデー前日の21:00～翌朝6:00は、定期メンテナンスを行うため、全てのATMで〈ろうきん〉カードはご利用いただけません。
※セブン銀行での19:00～7:00までのお引き出しには所定の手数料がかかりますが、即時全額キャッシュバックします。

さらに

他行ATMのご利用も
実質
手数料 0円



- 他金融機関等でATMを利用してお引き出し手数料がかかった場合も即時に全額キャッシュバックします。
- 「振込」利用時の振込手数料はキャッシュバックの対象外です。



スマホから! PCから! フル活用! 〈ろうきん〉Web



〈静岡ろうきん〉は、
最も身近な「あなたの金融機関」に
なるんです!



〈ろうきん〉のWebナビゲーション

ろうきん アプリ

残高・明細の照会、相談・予約、
住所変更など、来店不要で
アプリから簡単操作!

ためる・かりるを持ち歩こう!

ろうきん ダイレクト

振込、振替、残高照会など
〈ろうきん〉の
インターネットバンキング!

スマホのお財布!

スマホ 決済連携 サービス

ろうきんダイレクト
スマホ決済連携サービスへの
入口としても使えます!

ろうきんダイレクト

インターネットバンキング

残高・明細の
照会

QRコード決済

相談・予約

税公金の支払い

住所変更

Webお知らせ



アプリの詳細・
ダウンロードは
こちら!



〈ろうきん〉は地域のために活動する団体へ
皆様のご利用に応じた寄付を行っています。

ためる・うつす

- 振込
- 振替
- 一般財形 支払い
- エース預金 □座開設・入金・支払い
- 定期預金 □座開設・入金・支払い
- 投資信託 購入・解約

かりる・かえす

- カードローンの借入れ・返済
- ローン(証書貸付)の繰上返済

かえる

- 住所変更
- 公共料金の自動引落登録

PICK UP!! Webお知らせ

〈ろうきん〉から郵送等によりお客さまに
お届けしている各種書類(帳票)を、イン
ターネット経由で閲覧できるサービスです。
※ご利用には、「ろうきんダイレクト」または「ろう
きんアプリ」からのお申込みが必要です。

詳細・
申込みは
こちら!



即時チャージ&引き落とし
OK!

各種スマホ決済サービス
と〈ろうきん〉口座の連携
OK!

PayPay

Jcoin

Bank Pay
etc.

詳細は
こちら!



いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123

▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください

Web相談も! 来店予約も!
Web完結ローンも!

その他の
サービスは
こちら!



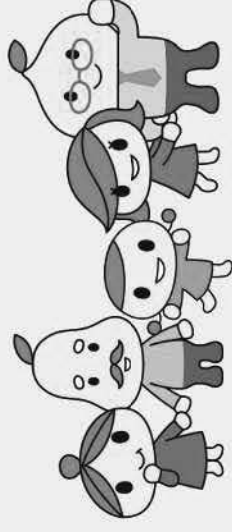
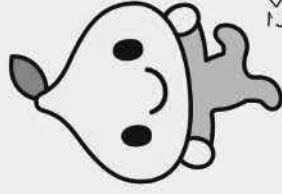
みんなの安心を支える保障

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・終身生命共済・個人長期生命共済・個人賠償責任共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

共済は“たすけあい”の仕組み。

多くの方が加入できるよう、組合員の皆さまの声から生まれた保障です。



こくみん共済 coop 公式キャラクター ピットくん(左)・ピットくんファミリー

子育てをがんばるパパとママを応援！
お子さまのための総合保障

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

- ▶ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方
- 入院保障は1日目から最高365日分、日額1万円！
- 子育て・教育のエキスパートがサポートするサービス「こども相談室」を無料でご提供！

入院・手術・先進医療など
医療に手厚い保障

医療 保障タイプ

月々の掛金 **2,300円**

- ▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方
 - 先進医療の保障は最高1,000万円！
 - 入院保障は1日目から、日額1万円！
- ※60歳以降、保障額が変わります。

入院・障がい・死亡まで
幅広くカバーする保障

総合 保障タイプ

月々の掛金 **1,800円**

- ▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方
 - 死亡保障は最高1,200万円！
 - 入院保障は1日目から、日額は最高5千円！
- ※60歳以降、保障額が変わります。

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、充実のラインアップから保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

こくみん共済 NEWS
coop

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

静岡推進本部
(静岡県労働者共済生活協同組合)

1825S002